

第13回

ぜんこくおやこ

ウィズガス

# 全国親子クッキング コンテスト

ほのお ちようり こ かん  
炎の調理で五感を  
と 研ぎ澄ます

【群馬大会 結果】

《応募総数 2,861組》

優勝

【桐生ガス代表】

関 美彩都ちゃん・靖枝さま親子

開催日時：10月6日（日）

大会会場：桐生大学（みどり市笠懸町）

関さま親子 11月24日（日）関東中央地区大会へ出場！！

# 県大会優勝記事掲載される

上毛新聞  
2019.10.7(月)

大会テーマは「わが家のおいしいごはん」。関さん親子は祖母に教えてもらった手打ちひもかわうどんや鳥の照り焼き、きのこ汁など5品を作った。靖枝さんは「県代表としてみんなの分まで頑張る」とし、美彩都さんは「次もいつも通りに料理したい」と話した。大会は約2千円の食材で、1時間4人で4人分を調理し盛り付ける。県大会には2861組が応募。予選を通過した9組の親子が、自慢の料理を披露した。



関さん親子が調理したメニュー



連覇した関美彩都さん(左)と母親の靖枝さん

## 親子クッキング県大会 関さん(生)連覇 関東へ

**みどり** 第13回全国親子クッキングコンテスト県大会(県ガス協会、県LPガス協会主催)が6日、みどりの桐生大で開かれた。桐生市相生町の関靖枝さん(47)、美彩都さん(12)親子が連覇し、11月に都内で行われる関東中央地区大会に出場する。

### 全国親子クッキングコンテスト県大会

2連覇を果たした関さん親子(桐生大学調理実習室で)

### 桐生の関さん親子連覇

祖母の味を受け継いで

ス新宿ショールームで行われる関東中央地区大会への出場権を獲得した。同コンテストは、親子が一緒に調理を行い、料理の楽しさや食の大切さなどを学び、家庭での食育を進めることを目的に2007年から開催している。県大会には各地区の子選を勝ち抜いた9組が出場。2000円程

### 桐生タイムス 2019.10.7(月)

度の食材で1時間以内で完成させるルールに完成させるルールで、親子のチームワーク、おいしさ、わが家ならではの工夫、ガスならではの調理方法などを審査ポイントに腕を競った。関さん親子は、「祖母伝の手打ちひもかわうどん」に挑戦。夏休み以降に美彩都さんが祖母から教わった。美彩都さんは「うどんは練習よりもうまくできたから満足です」と笑顔。靖枝さんは「母親のうどんが孫の代まで受け継がれるといいな」と思っていた。ようやく作れるようになってくれたと語った。